

# ロータリーの 基本知識

会員のための  
参照ガイド



「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界は、その活動成果によってロータリーを知るのです」

— ポール・ハリス (1914年)

# 目次

ロータリーとは	2
---------	---

ロータリーのしくみ	3
-----------	---

クラブ	3
会員	4
クラブ例会	4
地区とゾーン	4
リーダー	5

歴史	7
----	---

ロータリーの活動理念	8
------------	---

奉仕部門	8
重点分野	9
四つのテスト	10
ロータリーの目的	11
多様性	12

国際ロータリー世界本部と国際事務局	14
-------------------	----

ロータリー財団	17
---------	----

ポリオ根絶	18
ロータリー平和センター	19
ロータリーの補助金	19
大規模プログラム補助金	20

公共イメージ	21
--------	----

Rotary.orgとMy ROTARY	22
ソーシャルメディア	23

国際的な経験	24
--------	----

ロータリー国際大会	24
ロータリー親睦活動グループと ロータリー行動グループ	25
財団専門家グループ (Cadre)	26
ロータリー友情交換	26
ロータリー地域社会共同隊	27

若いリーダー向けプログラム	28
---------------	----

インターアクト	28
ロータリー青少年交換	28
ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)	29
新世代交換	30

研修・スキル開発	31
----------	----

行動しよう	33
-------	----

補遺	
----	--

補遺A: ロータリーでの体験を最大限に味わうために	34
補遺B: ロータリー用語集	36

# ロータリーとは

ロータリーでは、さまざまな職業の人や市民のリーダーである会員140万人以上が、世界に46,000以上あるクラブで、各自の経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動を行っています。ロータリークラブとローターアクトクラブは、世界ほぼすべての国にあります。地元での奉仕活動から、海外のクラブと協同で実施する国際的プロジェクトまで、ロータリー会員は、さまざまなニーズに取り組みながら世界に、そして自分の中に変化をもたらし、生涯つづく友情を培っています。

## ご存知ですか？

「ロータリー」という名は、会員がそれぞれの事務所を輪番（ローテーション）で例会場としたことに由来します。

# ロータリーのしくみ

ロータリーは、クラブ、国際ロータリー、ロータリー財団の三つの部分から成ります。ロータリークラブとローターアクトクラブは、国際ロータリー（RI）というグローバルな連合体に加盟しています。国際ロータリーは、世界的な取り組みやプログラムを取りまとめ、全世界のクラブをサポートします。ロータリー財団は、地元の奉仕プロジェクトから世界的なイニシアチブまで、ロータリーの人道的活動に補助金を提供します。

## クラブ

ロータリーのしくみにおいて最も大切な土台となるのがクラブです。200以上の国と地域に36,000以上のロータリークラブと10,000以上のローターアクトクラブがあり、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な変化を生むために活動する人びとを結びつけています。ローターアクトクラブはロータリークラブと似ていますが、大学生や若い職業人を主に対象としています。各クラブは自主的に活動しているため、会員が得られる体験もクラブによって異なります。ただし、すべてのクラブには役員がおり、クラブの運営を助ける委員会が設置されているなど、全クラブに共通することもあります。ロータリークラブとローターアクトクラブは、国際ロータリーの加盟クラブとみなされます。クラブが充実していれば、地域社会での奉仕活動やクラブ会員の経験もより一層豊かなものとなります。

## ご存知ですか？

「入会にふさわしい人がいるけれど、私のクラブの例会への出席は難しい…」。そのような方をご存知の場合は、**会員センター**を通じてほかのクラブに紹介できます。

## 会員

世界には約120万人のロータリークラブ会員（ロータリアン）と、20万人以上のローターアクトクラブ会員（ローターアクター）がいます。地域社会に貢献したいという人は、クラブに入会して自分の専門知識やスキルを生かし、ほかの職業人や市民のリーダーのネットワークに加わることで、地域社会とそこに住む人びとの生活に大きな変化をもたらすことができます。

## クラブ例会

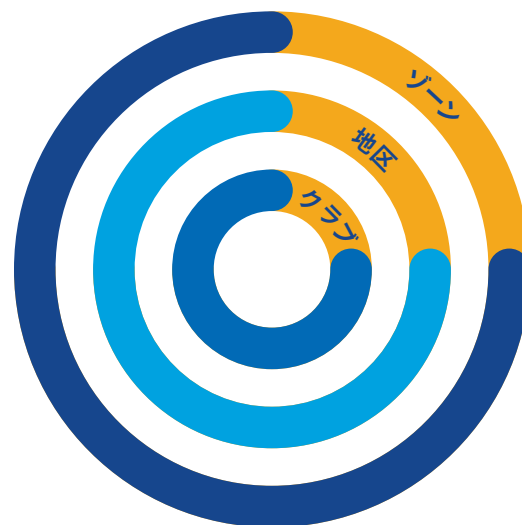
ロータリークラブとローターアクトクラブでは、意欲と熱意のある人びとが、アイデアを分かちあい、友情と協力の輪を広げ、行動しています。例会の頻度はクラブによって異なり、形式も対面式、オンライン、その両方などさまざまです。ロータリーは政治や宗教にかかわりのない団体であり、すべての会員やゲストを温かく迎えるインクルーシブ（包摂的）な環境を築くことがクラブに求められています。

## 地区とゾーン

クラブが集まって形づくられた「地区」が世界に約520あり、地区ガバナーが地区のリーダーとしての役割を担います。ガバナーは、リーダーとしてのスキル、ロータリーでの経験、奉仕への熱意に基づいて、地区内のクラブによって指名されます。ガバナーとなる会員は、就任に先立ち、日本国内での研修と、海外で実施される国際協議会に出席します。ガバナーの任期は1年で、ガバナー補佐および地区委員会と協力して、地区内クラブを支援・強化し、奉仕プロジェクトに対する会員の熱意を高めます。ガバナーはまた、就任年度中に各クラブを（直接またはバーチャル形式で）訪問し、新クラブの設立を監督し、地区大会やその他の特別行事の計画を立てます。

## ご存知ですか？

最初のロータリークラブの例会は、1905年2月23日、米国シカゴで行われました。



36,000以上のロータリークラブと10,000以上のローターアクトクラブがあり、これらのクラブが約520の地区に分けられている。これらの地区は、地域ごとに34ゾーンに分けられている。

全世界の地区が34のゾーンに分けられ、各ゾーンのロータリアン数はほぼ同数となっています。各ゾーンから国際ロータリー理事が選出されます。

## リーダー

ロータリーのリーダーは、ロータリー会員の資質である「高潔性」「専門知識」「奉仕への熱意」のすべての模範となります。

事務総長が率いる事務局シニアスタッフが、米国エバンストンにある世界本部および国際事務局で、プログラムや会員への支援、財務、IT、ポリオ根絶、フィランソロピー、コミュニケーション、戦略、法務といった各業務を管理しています。国際事務局は、東京（日本）、ノーウェスト（オーストラリア）、サンパウロ（ブラジル）、ニューデリー（インド）、ソウル（韓国）、チューリッヒ（スイス）にあります。

国際ロータリー (RI) の会長は1年任期で選出され、RI理事会の議長となります。

理事会は、国際ロータリーの方針を定め、クラブの発展を促すための指針を提供します。理事は毎年のロータリー国際大会でクラブによって選出され、2年の任期を務めます。

ロータリー財団管理委員会は、奉仕活動に資金を提供するロータリー財団の業務を管理します。管理委員の任期は4年で、RI会長エレクトによって指名され、理事会によって正式に選出されます。

## ご存知 ですか？

クラブはロータリーの組織規定文書に準拠して運営されます。これらの文書は **My ROTARY** からダウンロードできます。

# 歴史

ロータリーには、世界的な団体へと成長を遂げた100年を超える歴史があります。最初のクラブは1905年、弁護士であったポール・ハリスによって、シカゴ（米国イリノイ州）で設立されました。ハリスは、異なる背景やスキルをもつ職業人が集まってアイデアを交換し、友情を深める機会を求めていました。1910年8月、16のロータリークラブによって「全米ロータリークラブ連合会」が結成され、後に現在の国際ロータリーとなりました。1912年には複数の国にロータリーが拡大し、それから10年以内にアフリカ、アジア、中央アメリカ、ヨーロッパ、オセアニア、南米にもロータリークラブが設立されました。ローターアクトは1968年にロータリーの青少年プログラムとして始まりましたが、2019年にはローターアクトクラブは「プログラム」ではなく、確固とした加盟クラブの一種としての地位に高められました。今日、36,000以上のロータリークラブと10,000以上のローターアクトクラブが、世界中ほぼすべての国で活動しています。ロータリーの歴史に関するそのほかの情報は、[rotary.org/history](http://rotary.org/history)をご覧ください。



最初の4人のロータリアン：（左から）ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・シヨレー、ポール P. ハリス（1905～1912年頃撮影）。

# ロータリーの活動理念

ロータリー創設の理念は、今日においても組織の中軸となっています。これらの理念は、ロータリーの中核的価値観（高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ、親睦）を反映しています。これらの価値観は、ロータリーの基本理念に通じるテーマとなるものです。

## 奉仕部門

私たちは、クラブ活動の土台となる五つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます：

- 「クラブ奉仕」は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。
- 「職業奉仕」は、すべての会員が倫理と高潔さをもって仕事にあたり、社会のニーズ解決のために職業の知識やスキルを進んで役立てることです。
- 「社会奉仕」は、すべての会員が、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。
- 「国際奉仕」は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。
- 「青少年奉仕」は、**インターアクト**、**ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)**、**ロータリー青少年交換**、**新世代交換**などを通じて、青少年や若い世代の社会人のエンパワメントと能力開発を支援することです。

## 重点分野

ロータリーでは、大きなニーズに応えるために重点分野を定め、効果的で持続可能性の高いプロジェクトを実施しています。ロータリーは、グローバル補助金やそのほかのリソースを通じて、以下の分野の活動を重点的に支援しています：

- 平和構築と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境

ロータリー財団のグローバル補助金を利用するには、これらの分野のいずれかに該当するプロジェクトである必要があります。



重点分野のアイコン

## ご存知ですか？

ロータリーの標語である「超我の奉仕」は、無私のボランティア奉仕という信念を表しています。

## 四つのテスト

初期のロータリー会員は、倫理と責任感をもって行動し、奉仕の機会として職業を生かすことの重要性を重視しました。自らの職業を通じた奉仕を誇りとするのは、ロータリー会員としての理想的な姿といえます。1932年、破産寸前だったアルミニウム会社の再建を託されたハーバート・テイラー（シカゴ・ロータリークラブ会員、1954-55年度RI会長）は、再建の指針として「四つのテスト」を考案しました。この四つの問いは後にロータリーでも採用され、今日、生活や仕事の場面における会員の高潔性と高い倫理基準を要求する力強い指針となっています。

### 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## ロータリーの目的

ロータリー会員は創設後の10年で、後に「ロータリーの目的」として知られる基本理念を定めました。1921年には平和の進展が追加され、1989年から1995年にかけて男女差のない言語が用いられるようになりました。

**ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：**

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

クラブによって、どの目的に特に力を注いでいるかは異なりますが、クラブの方向性を定め、ロータリーの一員であることの意義を見出す上で、これらの目的がヒントとなるでしょう。



## 多様性

国際的組織であるロータリーでは、多様性の価値が重視されており、それぞれのクラブが会員基盤を多様化することに力を入れています。ロータリーの最優先事項の一つは、会員基盤の成長と多様化を図り、私たちが奉仕する地域社会を反映した会員基盤を築き、すべての文化、経験、アイデンティティを受け入れることです。この目標を実現するため、ロータリーは、「多様性・公平さ・インクルージョン (DEI)」に関する声明を採択しました：

ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ (包摂的) な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI (多様性、公平さ、インクルージョン) にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

クラブは、地域社会の人びとの職業、ジェンダー、年齢、民族性を反映するさまざまな会員を迎えることで、多様化を図ることが奨励されています。さまざまな経験や考え方をもつ会員がいれば、クラブは地元地域が抱える課題とその解決策をより幅広い視点で考えることができます。また、個人の違いが尊重され、サポートされ、大切にされるインクルーシブな文化を築くことも、同じように重要です。詳しくは [rotary.org/dei](https://rotary.org/dei) をご覧ください。



地域社会を反映したクラブは大きく発展することができます

# 国際ロータリー 世界本部と国際事務局



国際ロータリー世界本部  
(米国イリノイ州エバンストン)

国際ロータリーは事務局によって管理運営が行われており、約800名のスタッフがいます。世界本部は米国イリノイ州エバンストンにあります。この本部ビルは「ワン・ロータリー・センター (One Rotary Center)」と呼ばれ、座席数190の講堂、資料室、RI理事会や管理委員会の会合が行われる会議室のほか、RI会長を含むシニアリーダーの部屋、さらには初のロータリークラブ例会が行われた711号室を復元した部屋もあります。

スタッフは、会員、クラブ、地区、プログラム参加者と学友へのサポートのほか、国際ロータリーとロータリー財団の円滑かつ効果的な運営に取り組んでいます。また、東京を含む国際事務局が置かれ、その地域の会員にサポートを提供しています。

ロータリーの方針、手続き、リソース、ツールに関するガイダンスや情報を必要とするクラブや地区は、クラブ・地区支援 (CDS) 担当部に問い合わせることができます。担当スタッフは、地域のロータリーリーダーと会ったり、研修を提供したりするために、クラブや地区に会合に出席することもあります。それぞれの地区を担当するクラブ・地区支援担当スタッフを見つけるには [rotary.org/cds](http://rotary.org/cds) をご覧ください。または、ロータリーお問い合わせセンター (米国本部内、[rotarysupportcenter@rotary.org](mailto:rotarysupportcenter@rotary.org)) にEメールで連絡することも可能です。



国際ロータリー世界本部  
18階から見たアーチ・クラ  
ンフ・ソサエティギャラ  
リー

## ご存知 ですか？

ワン・ロータリー・センターには、毎年2,000人の会員やゲストが訪れます。平日には、複数言語による館内ツアーガイドのサービスも提供しています。ツアーをご希望の際は、[rotary.org](http://rotary.org)、[rotary.org/tours](http://rotary.org/tours)からお申込みください。

# ロータリー財団

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランプは、「世界でよいことをする」ための基金というアイデアを発表し、この構想を土台として今日のロータリー財団が創設されました。今日、ロータリー財団を通じて、クラブや地区によって多くの重要で持続可能な奉仕プロジェクトが実施されています。安全な水、医療ケア、識字教育など、人間が根本的に必要とするニーズを世界中の地域社会で満たすため、ロータリー財団はこれまでに40億ドル以上の資金を投じてきました。ロータリー財団は、慈善団体を格付けする機関によって、最高評価を受けてます。

ロータリー財団へのご寄付は、支援を必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらすプロジェクトのために活用されます。財団への支援方法について詳しくは、クラブの財団委員長に尋ねるか、[rotary.org/donate](https://rotary.org/donate)をご覧ください。または、「**ロータリー財団参照ガイド**」を参照するか、**ラーニングセンター**の「**ロータリー財団の基本**」のコースをご利用ください。



ポリオワクチンを投与するロータリアン



国際ロータリーの世界本部および国際事務局：

- ワン・ロータリー・センター（米国、エバンストン）
- ヨーロッパ・アフリカ事務局（スイス、チューリッヒ）
- 南アジア事務局（インド、ニューデリー）
- ブラジル事務局（サンパウロ）
- 日本事務局（東京）
- 韓国事務局（ソウル）
- 南太平洋・フィリピン事務局（オーストラリア、ノーウェスト）
  
- グレートブリテンおよびアイルランド（RIBI）（英国、アルセスター）：ロータリー傘下にある独立した事務局

## ポリオ根絶

ロータリーはポリオ根絶活動に取り組んでおり、これを完遂すれば世界に大きな変化をもたらすことができます。ロータリー会員は1985年以来、ポリオ根絶活動を先導する民間団体として、国際的グループ、政府、企業、地域社会のほか、多くの個人サポーターの支援と活動を促してきました。また、世界保健機関（WHO）、米国疾病対策センター（CDC）、ユニセフ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、Gaviワクチンアライアンスとともに、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の主要パートナーとしてポリオの根絶に取り組んでいます。

ロータリー会員は、資金調達、政府からの支援を得るためのアドボカシー、予防接種活動への参加、地域社会での認識向上など、積極的に参加しています。世界でのポリオ根絶が認定されるまでに、ロータリーによる世界ポリオ根絶活動への寄付額は27億米ドルを超える見込みで、これにはゲイツ財団からの上乗せ資金も含まれます。海外での全国一斉予防接種キャンペーン（通称「NID」）に参加したボランティアも数え切れないほど大勢おり、1988年以来、ポリオワクチンを受けた子どもの数は30億人近くに上り、活動開始時と比べてポリオ発症件数は99.9%減少しています。ポリオ根絶活動は史上最大の人道的活動とも言え、ロータリー会員はその活動の一員であることを誇りとすることができます。

ロータリーのポリオ根絶活動については、[endpolio.org](http://endpolio.org)から詳しくご覧いただけます。

### ご存知ですか？

国際ロータリーのポリオ根絶活動は、1979年にフィリピンで実施したポリオ予防接種キャンペーンとともに始まりました。

## ロータリー平和センター

毎年、平和と開発分野に携わる最高130名の方が、ロータリー平和フェローとして選ばれます。フェローは、世界各地の有名大学にあるロータリー平和センターのいずれかで、平和と紛争解決の分野の修士号または専門能力開発修了証を取得します。

ロータリー平和センタープログラムは、講義や実践的な研修、グローバルなネットワークを築く機会を通じて、平和と開発の専門家を育成しています。

地区は、候補者を何名でも推薦することができ、フェローは世界競争制を経て選出されます。フェローは卒業後、政府、非政府組織、軍、警察、教育関係、人道支援、国際機関など、さまざまな機関・団体に活躍します。

## ロータリーの補助金

ロータリー財団は、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームを支援するための補助金を提供しています。**グローバル補助金**は、ロータリーの重点分野に沿い、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。**地区補助金**は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。**災害救援補助金**は、自然災害により被災した地域での救援と復興活動を支援します。詳しくは、クラブまたは地区のロータリー財団委員長に問い合わせるか、[rotary.org/grants](http://rotary.org/grants)をご覧ください。

## 大規模プログラム補助金

大規模プログラム補助金は、重点分野において成果を挙げているロータリー奉仕プロジェクトの範囲、インパクト、持続可能性に基づいて授与されます。この補助金により、ロータリー会員は経験豊富なパートナー団体と協力し、多くの人にとって重要なニーズに対応する大規模で効果の高いプログラムを実施することができます。ロータリー財団は毎年、200万ドルの補助金一口を提供し、この資金は3～5年にわたって、末永い変化をもたらす会員主導のプログラムを拡大するために授与されます。授与対象として選ばれたプログラムでは、堅実なモニタリングとインパクトの評価が行われ、得られた知識は、地元や海外でのその他の奉仕プロジェクトに役立てるためにクラブと地区に紹介されます。詳しくは[rotary.org/programsofscale](http://rotary.org/programsofscale)をご覧ください。



初の大規模プログラム補助金によるザンビアでの公共ヘルスワーカーの研修に参加した女性

## 公共イメージ

公共イメージを高めることによって、ロータリーへの理解と認識が増し、入会と支援への関心が高まるため、より一層充実した活動が可能となります。ロータリー会員は、地域社会でロータリーを代表する存在であり、ロータリーに対する認識と理解は会員一人ひとりの言動によって決まります。ロータリークラブまたはロータリークラブの会員は、ロータリーの価値観を日々実践します。私たちは、ロータリーでの体験談と会員としての誇りを語り伝えることによって、公共イメージを向上させ、ロータリーとその活動に対する人びとの認識を高めることができます。新会員をクラブに推薦する方法については、クラブのリーダーにお尋ねください。



ロータリーとローターアクトの公式ロゴは、世界のロータリーとローターアクトを表しています。クラブと地区は、このロゴにクラブ名または地区番号を入れたロゴを使用します。



## ROTARY.ORGとMY ROTARY

Rotary.orgは、主に会員ではない人やプログラム参加者向けとなっています。このサイトには、ロータリーのプログラムや取り組みに関する情報のほか、ロータリーのニュースやオンライン寄付など会員も関心をもつコンテンツが含まれています。

会員向けのロータリーの公式ウェブサイトであるMy ROTARYからは、会員増強、奨学金、行事予定、世界中のロータリーの活動に関する記事など、ロータリーのあらゆる関連情報を得ることができます。My ROTARYのアカウントを作成すれば、さらに豊富なリソースにアクセスできます：

- **ブランドリソースセンター**：クラブ、プロジェクト、プログラムの推進用にカスタマイズできる素材や資料に加え、メッセージ作成や視覚的デザインのガイドラインをご覧いただけます。
- **クラブ検索**：国内外の各地に出向いた際に訪問できる現地のクラブを検索できます。
- **補助金センター**：クラブで利用する補助金の申請と管理を一カ所で行うことができます。
- **ラーニングセンター**：ロータリーのプログラムや役職、仕事に役立つスキルについて学ぶことができるオンラインコースです。
- **ロータリークラブ・セントラル**：クラブの状況や目標を見ることができます。

My ROTARYでご自身のアカウントを作っておけば、オンラインで国際大会に登録したり、ほかの会員とネットワークを築いたりできます。詳しくは、「My ROTARYアカウントの作成方法」をご参照ください。

## ソーシャルメディア

ロータリーでは、ロータリーの取り組みに関する最新情報や世界各地の活動の話題を、ソーシャルメディアで発信しています。各種ソーシャルメディアでロータリーをフォローしましょう：

- フェイスブック
- インスタグラム
- リンクトイン
- Miappi
- SlideShare
- Snapchat
- ツイッター
- Vimeo
- YouTube



ロータリアンは「世界を変える行動人」として人道的奉仕活動に取り組んでいます

# 国際的な経験

ロータリーならではの魅力の一つは、国際的な経験をして、国境を越えたネットワークを築けることです。海外からの青少年交換学生の実入、国際大会やその他の国際的イベントへの参加、海外クラブとの交流やプロジェクトでの協力など、さまざまな方法があります。



ロータリーでは、世界中の会員がともにアイデアを交換し、行動を起こしています

## ロータリー国際大会

毎年5月か6月に開催されるロータリー国際大会は、ロータリー会員とその家族、プログラム参加者と学友が世界中から参加する一大イベントです。年度によって世界の異なる都市で開催され、2万～4万人の参加者が集います。国際大会は、ロータリーの国際性を実感し、世界中の仲間と出会ってネットワークを広げるチャンスとなります。

### ご存知ですか？

最初のロータリー年次大会は、1910年8月、シカゴで開催されました。



2019年ロータリー国際大会の参加者たち

## ロータリー親睦活動グループとロータリー行動グループ

ロータリーには、会員のスキル、関心、アイデンティティに基づいて活動している二つのグループがあります。ロータリアン、ローターアクターだけでなく、ロータリーファミリーであれば誰でも参加でき、共通の関心をもつ世界中の仲間との輪を広げることができます。一つは、仕事や趣味について同じ関心をもつ仲間と交流できる「ロータリー親睦活動グループ」、もう一つは、特定分野の奉仕に力を注ぐ「ロータリー行動グループ」です。

ロータリー親睦活動グループには、自転車、釣り、スキー、ゴルフ、養蜂といった趣味に基づくグループと、医療、グラフィックデザイン、リーダーシップ開発、警察、写真家など専門職への関心に基づくグループがあります。また、中南米文化、LGBT+、アルゼンチン文化など、同じアイデンティティの人たちによるコミュニティを築いているグループもあります。グループの活動内容は多種多様です。詳しくは [rotary.org/fellowships](http://rotary.org/fellowships) をご覧ください。

ロータリー行動グループは、特定の専門分野ごとにグループが形成され、その知識とスキルを生かして、クラブや地区のプロジェクトをサポートしています。一例として、「Sanitation, and Hygiene Rotary Action Group」（水と衛生のロータリー行動グループ）は、この分野の奉仕プロジェクトを計画しているクラブや地区に、

大きなインパクトをもたらすための専門的アドバイスを提供します。同様に、「Rotary Action Group for Family Health and AIDS Prevention」（家族の健康とエイズ予防のためのロータリー行動グループ）は、医療が不足している地域の何万人もの住民のために、低コストの包括的医療とスクリーニングを提供するため、会員を支援しています。詳しくは[rotary.org/actiongroups](https://rotary.org/actiongroups)をご覧ください

### ロータリー財団専門家グループ (CADRE)

ロータリー財団専門家グループ (Cadre) は、**重点分野**または**補助金の財務管理**における専門スキルや知識を生かして活動するロータリアンから成るボランティアのグループです。会員のプロジェクト計画を支援し、財団資金を保護することによって、ロータリーの補助金の効果を高めることを使命としています。詳しくは[rotary.org/cadre-technical-advisers](https://rotary.org/cadre-technical-advisers)をご覧ください。

### ロータリー友情交換

海外で異文化を学び、世界観を広げたいという方には「ロータリー友情交換」プログラムがお勧めです。新しい友人をつくり、奉仕プロジェクトのための海外パートナーシップを築き、国際理解を深めるための絶好の機会となります。ロータリー会員でない方も参加できます。

### ご存知ですか？

旅行や出張の際に滞在先のクラブを訪ね、多様なロータリー文化を楽しんではいかがでしょうか。My ROTARYのクラブ検索や「Club Locator」の携帯アプリで、各地のクラブを見つけることができます。または、クラブのホームページを見つけて例会情報を探してもよいでしょう。

### ロータリー地域社会共同隊 (RCC)

RCCは、奉仕活動を通じて自分たちの街をよりよくしたいと願う（会員ではない）人びとによって形成され、ロータリークラブがスポンサーとなります。ロータリアンは、RCCメンバーが地域社会のニーズに効果的に取り組めるよう、職業的な専門知識のほか、ガイダンス、励まし、運営上の支援、物資の提供を行います。RCCプログラムは、地域社会における生活の質を向上することを目的に、1986年に開始されました。



ロータリー会員は地域社会の人びととともに奉仕しています



# 若いリーダーのためのプログラム

ロータリーでは、未来の発展を担うリーダーの育成にも力を入れており、リーダーシップのスキルを磨き、異文化を体験する多くの機会を青少年と若者に提供しています。

## インターアクト

インターアクトクラブとは、12～18歳を対象としたクラブで、友だちと一緒に楽しみながら奉仕活動の大切さを学び、社会に対する理解を育むことができます。少なくとも年に2回、奉仕活動（学校や地域社会での活動1回と、国際理解を育むための活動1回）を実施しています。インターアクトクラブは、地元のロータリークラブがスポンサー（提唱者）となります。また、ロータリークラブが共同スポンサーとなることもできます。インターアクトクラブとの協力に関心のある場合は、クラブのリーダーにお問い合わせください。

## ロータリー青少年交換

青少年が異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすプログラム、それがロータリー青少年交換です。交換は長期と短期があります。数日間から数カ月間までの短期交換は、夏休みや春休みの期間中に行われ、参加者は通常ホストファミリー宅に滞在しますが、世界中の交換留学生と合宿やツアーに参加することもあります。海外で1年間を過ごす長期交換では、複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。交換の内容は地区によって大きく異なるため、どのような参加の機会があるかを知りたい場合は、地区の青少年交換委員長にお問い合わせください。

## ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)

毎年、「ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)」を通じてクラブや地区（または多地区合同）が実施するリーダーシップ育成キャンプやセミナーに、多くの若者が参加しています。和やかな雰囲気の中でディスカッションや講演、グループアクティビティに参加し、リーダーに必要なスキルを身につけながら、人間として、また市民として成長する機会となります。RYLAプログラムの内容は参加者の年齢に応じてカスタマイズされます。



RYLAでは若者が奉仕の価値観とリーダーシップを養います

## 新世代交換

18～30歳の大学生や若者を対象とした短期の交換で、スキルを磨き、外国語を学び、人道的奉仕や職業奉仕を通じて行動するチャンスとなります。職業のメンタリング、無償インターンシップ、チームでのボランティア活動、研究グループが含まれることもあります。各交換の内容はそれぞれ異なっており、渡航や現地での移動、活動、滞在先は手配は参加者と地区が協力して行います。

### 青少年保護とリスク管理

若者の安全はロータリーの活動における最優先事項です。青少年と接するすべての会員とボランティアは、青少年保護の研修セミナーに出席すべきです。「青少年と接する際の行動規範に関する声明」および学生の安全とリスク管理に関する情報を、「**ロータリー青少年保護の手引き**」(PDF)でご参照ください。ラーニングセンターにある「**青少年プログラム参加者の保護**」のオンラインコースもご利用ください。

## 研修・スキル開発

多くのクラブで、新会員がロータリーについて学ぶためのオリエンテーションや勉強会を開いています。新会員はまた、オンラインの**ラーニングセンター** (rotary.org/learn) を通じてロータリーのさまざまな主題について知識を深めたり、フォーラムに参加したほかの会員とアイデアを交換したりできます。クラブによっては、リーダーを育成するための研修も行っています。これらの研修の機会について、クラブリーダーや先輩会員に尋ねてみましょう。

地区は、地区クラブ活性化ワークショップと補助金管理セミナーも実施しており、関心のあるすべての会員が出席できます。また、すべての地区で1年間の達成事項を祝う地区大会を実施しており、貴重な講演や人脈づくりの機会として会員や家族の出席が奨励されています。会合やイベントへの出席を通じて、奉仕プロジェクトに関心のある同じ地区内の会員と知り合うこともできます。

ご存知  
ですか？

ラーニングセンターの職業能力開発カタログにあるコースで、コミュニケーションやリーダーシップのスキルを磨くことができます。

地区はまた、クラブの会長、幹事、会計、各種委員長や、ガバナー補佐や地区委員会メンバーなど、役割に応じた研修も実施しています。発表者や研修者として研修に関与することによっても、プロジェクト管理、パブリックスピーキング、イベント計画などのスキルを学び、キャリアに生かすことができるでしょう。



プレゼンテーションスキルを高めるために、クラブ例会や個人用にラーニングセンターのコースをご利用ください

## 行動しよう！

ロータリーやローターアクトでの経験を最大限に味わうには、自分の関心にあった方法で積極的に参加するのがカギです。ロータリーで捧げる時間とエネルギーは、豊かな経験となって人生の貴重な糧となるでしょう。また、新しいアイデアがあればクラブリーダーに話してみましょう。（あなた自身も含め）すべての会員がリーダーシップを発揮して活躍できます。ロータリーとローターアクトでの経験を楽しみ、生涯にわたる友情を築いていただけることを願っております。

ロータリーに参加するためのさまざまな方法を、補遺A「ロータリーでの経験を最大限に味わうために」でご覧ください。また、ロータリーに参加する数多くの機会を紹介した「奉仕と友情の輪を広げよう」もご参照ください。

# 補遺A： ロータリーでの経験を最大限に味わうために

トーストマスターズが開発したコミュニケーションとリーダーシップのコースなど、**ラーニングセンター**のコースを利用する

- できるだけ多くのクラブ会合や行事に出席し、さまざまな人と交流する
  - スキルを生かして、委員会、例会での挨拶係、クラブウェブサイト管理など、さまざまな役割に挑戦する
  - 地域社会のニーズを特定し、それに応える奉仕プロジェクトを提案する
  - ロータリーの**ラーニングセンター**の**専門能力開発カタログ**にあるコースを履修して、リーダーシップのスキルを養う
  - 地域社会のニーズに取り組むクラブの活動を友人や同僚に紹介し、職業人のネットワークとしてのロータリーの魅力を伝える
  - クラブの奉仕プロジェクトに参加する
  - 会員の体験談が紹介されているブログ（日本語）**rotaryblogja.org**を読む
  - 国際ロータリーの各種ニュースレターの受信を**rotary.org/newsletters**から申込み、クラブと地区の会報やウェブサイト、**My ROTARY**で最新情報を得る
  - ポリオ根絶活動のためのクラブや地区の**募金活動**をサポートする
- クラブの**年次基金**目標を支えるための個人寄付計画を立てる（ロータリー財団の**自動定期寄付**が便利）
  - 友人や同僚をクラブの新会員として推薦するか、ほかのクラブへの入会候補者として紹介する
  - ロータリー青少年交換、インターアクト、ローターアクトに関与するための方法をクラブリーダーに尋ねる
  - 自分の専門スキル・知識を生かす方法について、クラブリーダーと相談する
  - クラブ協議会に出席し、クラブ活動計画の立案を手伝う
  - 地域社会で知られているクラブの奉仕プロジェクトや活動にボランティアで参加する
  - My ROTARYの**会員センター**と各種リソースをチェックする
  - ロータリー親睦活動に参加し、共通の関心をもつ世界中の会員とネットワークを築く
  - 地区大会や**ロータリー国際大会**に出席する
  - ほかのロータリークラブの例会を訪問する（訪問したいクラブが既に決まっている場合は、**クラブ検索**を利用し、そのクラブのウェブサイトからクラブの連絡先情報を見つけて事前に連絡を取る）

# 補遺B: ロータリー用語集

**正会員  
(active member)** ロータリーの正会員は、RI人頭分担金を支払い、RI定款・細則に定められている会員としてのすべての義務と責務を遂行し、会員が得られるすべて恩恵を受けることができる。

**重点分野  
(areas of focus)** ロータリーが力を注いでいる分野で、「平和構築と紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「環境」がある。

**ロータリー財団  
専門家グループ  
(Cadre)** ロータリーの重点分野または補助金の財務管理における専門スキルや知識を生かして活動するロータリアンから成るボランティアのグループ。

**クラブ・地区支援担  
当室(CDS)(Club  
and District  
Support)** 各地域のロータリーに関して詳しい知識をもち、支援や研修、ロータリーの方針と手続き、資料とツールに関する情報を提供している。

**章典  
(Code of  
Policies)** ロータリーの方針と手続きを詳しく記した文書で、RI理事会の各会合後にその決定を反映して改訂される。

**組織規定文書  
(constitutional  
documents)** 国際ロータリーの規定が記された文書で、RI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款がある。これらの文書は、規定審議会によってのみ改正できる。標準ローターアクトクラブ定款は、RI理事会によってのみ改正できる。

**規定審議会  
(Council on  
Legislation)** ロータリー地区から集まった代表議員が、世界中のクラブに関係する方針について投票を行う。3年に1度開催。

**決議審議会  
(Council on  
Resolutions)** 毎年オンラインで開催される会合で、RI理事会への意見と推奨を示す決議案について投票を行う。

**地区大会(district  
conference)** 地区の達成事項を祝い、地区の各種決定が行われる年1回の会合。地区内すべての会員が出席できる。

**地区財団活動資金  
(DDF)(District  
Designated  
Fund)** 奉仕プロジェクトのために地区が使用できる資金。地区の3年前の年次基金(シェア)への寄付の50%と、3年前の恒久基金(シェア)への寄付の使用可能な収益の50%から成る。

**地区ガバナー  
(district  
governor)** RIの役員であり、地区チームと協力して地区の管理運営を行う。また、クラブの意欲を喚起し、研修を行い、各種リースをクラブに紹介する。

**地区ガバナー  
エレクト(district  
governor-elect)** 次年度の地区ガバナーとして選出された会員。

<b>地区ガバナー ノミネー (district governor- nominee)</b>	2年後に地区ガバナーとなる会員。	<b>ロータリーファミ リー (family of Rotary)</b>	ロータリーの活動に何らかのかたちで関与するノンロータリアンで、ロータリープログラムの学友（元参加者）やロータリープロジェクトの受益者などが含まれる。
<b>地区会員増強 委員会 (district membership committee)</b>	委員会が特定した会員増強策を地区内クラブに奨励し、地区の入会候補者情報の管理と新クラブ育成を担当する。	<b>事務総長 (general secretary)</b>	事務局の最高責任者で、国際ロータリー世界本部と国際事務局の職員を統括する。
<b>地区ロータ リー財団委員長 (district Rotary Foundation chair)</b>	財団に関する情報をクラブに提供し、財団プログラム・活動への支援を奨励する。	<b>ガバナーエクト研 修セミナー (GETS) (governors- elect training seminar)</b>	次期地区ガバナーのための年1回の研修会合で、地域リーダーが研修を提供する。
<b>地区研修・ 協議会 (district training assembly)</b>	次期クラブリーダーが役割に備えるための研修会合。	<b>名誉会員 (honorary member)</b>	名誉ロータリアンまたは名誉ローターアクターとも呼ばれる。クラブを訪問する権利があるが、投票したり、クラブ役員に就任したりすることはできない。クラブは、人道的活動への尽力や、ロータリーの価値観の模範的な実践などを理由として、名誉会員としての身分を与えることができる。
<b>ポリオ根絶コーデ ィネーター (EPNC) (End Polio Now coordinator)</b>	ポリオ根絶の取り組みのために担当地域で情報や支援を提供できる地域リーダー。	<b>インターアクト (Interact)</b>	12～18歳の若い人がメンバーとなり、地域社会または学校を基盤とするクラブ。メンバー（インターアクター）は、楽しみながら奉仕活動を実施し、社会に関する理解を深める。ロータリークラブとローターアクトクラブがインターアクトクラブのスポンサーとなる。
<b>恒久基金/ 大口寄付アドバ イザー (EMGA) (endowment/ major gifts adviser)</b>	大口寄付と恒久基金について詳しい情報を提供できる地域リーダー。	<b>国際協議会 (International Assembly)</b>	全ロータリー地区の次期ガバナー（「ガバナーエレクト」と呼ばれる）のための年1回の国際研修会合。

<b>手続要覧 (Manual of Procedure)</b>	ロータリーの方針と手続きを簡潔に記した資料。3年に1度開催される規定審議会の後 に改訂される。	<b>定足数 (quorum)</b>	投票時に出席していなければならない人の 最低人数。ロータリーの推奨細則により、 投票時の定足数はクラブの裁量に委ねられ ている。
<b>公式名簿 (Official Directory)</b>	ロータリーの理事会、管理委員会、各種委 員会に関する情報のほか、ゾーンとロータ リー親睦活動グループのリストが掲載され た <b>オンライン名簿</b> 。36,000を超える全世界 のロータリークラブの連絡先情報が含まれ る。	<b>地域リーダー (regional leaders)</b>	ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)、ロータリーコーディネーター (RC)、ロータリー公共イメージコディネ ーター (RPIC)、恒久基金／大口寄付アド バイザー (EMGA)、ポリオ根絶コディネ ーター (EPNC)。
<b>ポール・ハリス・ フェロー (Paul Harris Fellow)</b>	ロータリー財団の年次基金、ポリオプラス、 承認された財団補助金に1,000ドルを寄付 した人。財団から襟ピンと証書が授与され る。	<b>ロータリー財団 地域コディネ ーター (RRFC) (regional Rotary Foundation coordinator)</b>	補助金の活用と、財団プログラム (ポリオプ ラス、ロータリー平和センターなど) への寄 付と支援を奨励する地域リーダー。
<b>ポール・ハリス・ ソサエティ (Paul Harris Society)</b>	年次基金、ポリオプラス、承認された財団 補助金に毎年少なくとも1,000ドルを寄付す ることを誓約した人が入会できる。	<b>RI理事 (RI director)</b>	2年任期でRI理事会メンバーとなるロータ リアン。地元ゾーンのロータリークラブによ って推薦され、国際大会で正式に選出され る。
<b>ポリオプラス (PolioPlus)</b>	1985年に国際ロータリーによって開始され たプログラムで、子どもへの一斉予防接種 を通じて世界からポリオ (小児まひ) をなく すことを目的とする。	<b>RI会長 (RI president)</b>	1年任期で全世界のロータリーのリーダーと なるロータリアン。
<b>会長エレクト研修 セミナー (PETS) (presidents- elect training seminar)</b>	地区で行われるセミナーで、次年度の会長 がその役割と責務について学ぶ。	<b>RI会長エレクト (RI president-elect)</b>	次年度に、1年任期で全世界のロータリーの リーダーとなるロータリアン。
		<b>ローターアクトクラブ (Rotaract clubs)</b>	18歳以上の大学生または若い社会人から 成るクラブ。メンバー (「ローターアクター」と 呼ばれる) は、地元や海外の地域社会に貢

献する活動を行い、リーダーシップや専門職のスキルを磨き、海外の仲間と交流することができる。ロータリークラブあるいはほかのローターアクトクラブがローターアクトクラブのスポンサークラブとなることができるが、スポンサーなしでメンバー自らが設立することもできる。

**ローターアクター  
(Rotaractor)**

ローターアクトクラブの正会員。

**ロータリアン  
(Rotarian)**

ロータリークラブの正会員。

**ロータリー行動グループ  
(Rotary Action Group)**

特定分野の専門知識を有するロータリアン、ローターアクターとその家族、ロータリープログラムの参加者、学友からなるグループで、独自に運営を行っている。分野はマイクロレジットや水と衛生など多岐にわたり、それぞれの専門知識を生かしてクラブや地区の奉仕プロジェクトを支援している。

**ロータリー学友  
(Rotary alumni)**

ロータリープログラムに参加したことがある人。プログラムには、インターアクト、ロータリー青少年交換、新世代奉仕交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー平和フェロシップ、奨学金 (グローバル補助金、地区補助金、米山奨学金)、職業研修チームが含まれる。元ローターアクターも学友とみなされる。

**ロータリー賞  
(Rotary Citation)**

ロータリーの行動計画に沿った一定数の目標を達成したロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブに贈られる。

**ロータリー地域社会共同隊  
(RCC) (Rotary Community Corps)**

地域社会での奉仕プロジェクトを計画・実施するノンロータリアンのグループで、地元ロータリークラブのプロジェクトをサポートする。

**ロータリーコーディネーター  
(RC) (Rotary coordinator)**

RI会長によって任命される地域リーダーで、クラブでの会員増強と会員参加促進を支援し、そのための方策を提案する。

**ロータリー親睦活動グループ  
(Rotary Fellowships)**

職業や趣味を同じくする人たちから成る国際的なグループ (例: 「スキー愛好家ロータリアンの親睦活動グループ」)。

**ロータリー友情交換  
(Rotary Friendship Exchange)**

ロータリー会員、その配偶者、ノンロータリアンによって自費で行われる国際交流プログラム。

**国際ロータリー (RI)  
(Rotary International)**

ロータリー組織全体を表す。ロータリー財団は含まない。



<b>ロータリー 国際大会 (Rotary International Convention)</b>	毎年、世界の異なる都市で開催される年次会合で、会員とその家族、プログラム参加者、学友が出席して活動成果を祝い、ロータリーとその最新情報について学び、インスピレーションあふれる講演や互いの体験談を聞くことができる。	<b>ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA) (Rotary Youth Leadership Awards)</b>	クラブや地区によって、または多地区合同で開催される青少年と若い人向けのリーダーシップ育成プログラム。
<b>グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー(RIBI) (Rotary International in Great Britain and Ireland)</b>	RI定款による決まった承認を前提に、国際ロータリーの独立単位として機能している。	<b>事務局 (Secretariat)</b>	ロータリー（国際ロータリーとロータリー財団）のスタッフが、米国エバンストンの世界本部、または国際事務局に勤務している。
<b>ロータリー会員 (Rotary member)</b>	ローターアクターまたはロータリアン。	<b>シェア (SHARE)</b>	ロータリー財団への寄付金を、補助金やプロジェクトに活用するためのシステム。
<b>ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC) (Rotary public image coordinator)</b>	RI会長によって任命される地域リーダーで、広報、ジャーナリズム、コミュニケーション分野の専門知識を生かし、公共イメージの取り組みについてクラブに助言する。	<b>ロータリー財団(TRF) (The Rotary Foundation)</b>	ロータリーの慈善部門。人道的・教育的な活動のほか、ポリオ根絶や平和構築といった活動に力を入れている。また、奉仕プロジェクトや奨学金のための補助金も提供しているほか、その他の世界的取り組みを実施している。財団によるこれらの活動は、会員や支援者からの寄付によって支えられている。
<b>ロータリーシニアリーダー (Rotary senior leaders)</b>	現、元、次期のRI会長、RI理事、ロータリー財団管理委員。	<b>管理委員 (trustee)</b>	ロータリー財団管理委員会のメンバー。RI会長エレクトによって任命される。
<b>ロータリー年度 (Rotary year)</b>	7月1日～6月30日。	<b>職業研修チーム (vocational training team)</b>	専門職業人から成るチームが海外に赴き、自らの能力を向上、あるいは現地の人びとの能力向上に取り組む。
		<b>ゾーン (zone)</b>	複数の地区から成る単位で、RI細則によって設置され、RI理事会によって定義される。国際ロータリー会長の指名委員会委員の選出と理事の指名はゾーンごとに行われる。



[ROTARY.ORG](https://www.rotary.org)

699-JA—(1121)